A日程



2025 年度

尚絅学院高等学校 入学試験問題

数学

試験時間(50分)

注 意 事 項

- 1. 「始め」の合図があるまで問題の表紙を開かないでください。
- 2. 解答用紙に4桁の受験番号を記入し、対応する番号をマークしてください。記入 欄は裏面にもありますので、必ず記入してください。
- 3. マーク方式の解答欄は解答用紙の表面です。それぞれ指定されている番号の欄にマークしてください。
- 4. 記述方式の解答欄は解答用紙の裏面です。それぞれ決められた欄に記入してください。
- 5. 解答用紙は機械で読み込みますので、解答用紙の注意事項を正しく守ってください。 い。訂正する場合は、消しゴムで丁寧に消してください。
- 6. 印刷が見えにくい場合は、手をあげて監督者の指示に従ってください。
- 7. 考査が終わったら、解答用紙と問題用紙を別々にしておいてください。
- 8. その他すべて、監督者の指示に従ってください。

受験番号

- 第 一 問 次の各問の答えを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。
 - (1) $\frac{3}{10} \left(-\frac{1}{2}\right)^2 \times \frac{4}{5}$ を計算しなさい。 1

- (2) $\sqrt{12} + \frac{6}{\sqrt{3}} \sqrt{27}$ を計算しなさい。 **2** ① $-\sqrt{3}$ ② $-\frac{2\sqrt{3}}{3}$ ③ $\frac{2\sqrt{3}}{3}$ ④ $\sqrt{3}$ ⑤ $2\sqrt{3}$

- (3) 等式 $1-x = \frac{1-y}{2}$ を y について解きなさい。 3

 - ① y = -2x ② y = 2x 3 ③ y = 2x 1 ④ y = 2x ⑤ y = 2x + 3

- (4) 次の連立方程式を解きなさい。 4
 - $\begin{cases} x 3y = 4 \\ \frac{x+2}{3} \frac{y-1}{2} = 1 \end{cases}$

- ① x = -8, y = -5 ② x = -8, y = -4 ③ x = -5, y = -3 ④ x = -2, y = -2 ⑤ x = -2, y = -1
- (5) 2 次方程式 x(x-4)=1 を解きなさい。 5

 - ① $x = -2 \pm \sqrt{5}$ ② $x = -2 \pm \sqrt{3}$ ③ $x = 2 \pm \sqrt{3}$ ④ $x = 2 \pm \sqrt{2}$

- (6) 関数 $y=-\frac{1}{3}x^2$ において、x の値が 1 から 5 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
- 0 8 2 6 3 2 4 2 5 8

- (7) $\sqrt{6} + \sqrt{n+6}$ を 2 乗すると自然数になります。このような自然数 n のうち、最小の数を求め なさい。 7

 - ① n = 6 ② n = 12 ③ n = 18 ④ n = 24 ⑤ n = 30

第二問次の各問の答えを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

問1 次の問に答えなさい。

(1) 右の図において、A、B、C、D、E は円 O の周上 の点で、BE は円の直径です。

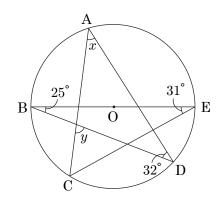
 $\angle x$, $\angle y$ の大きさを求めなさい。

 $[\angle x$ の大きさの選択肢] 8

- ① 31° ② 32°
 - 3 33°
- (4) 34°
- (5) 35°

〔 ∠y の大きさの選択肢〕 **9**

- ① 65° ② 66°
 - $3 67^{\circ}$
- 4 68°
- (5) 69°



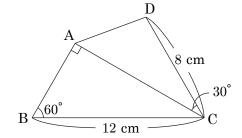
(2) 右の図において、 $\angle BAC = 90^{\circ}$ 、 $\angle ABC = 60^{\circ}$ 、 $\angle ACD = 30^{\circ}$, BC = 12 cm, CD = 8 cm (t)このとき、ACの長さ、および、四角形 ABCD の 面積を求めなさい。

[AC の長さの選択肢] 10

- ① $4\sqrt{3}$ cm ② 10 cm
- $3 \ 6\sqrt{3} \ \text{cm}$
- 4 11 cm
- § $8\sqrt{3}$ cm

〔四角形 ABCD の面積の選択肢〕 11

- ① $20\sqrt{3} \text{ cm}^2$ ② $24\sqrt{3} \text{ cm}^2$ ③ 50 cm^2 ④ $30\sqrt{3} \text{ cm}^2$
- 60 cm^2



問2 次の問に答えなさい。

(1)	ある数 x に 17 を加えて 3 でわる計算をするのに、まちがえて、 x から 17 をひいて 3 をかけてしまったため、正しい答えより 66 大きくなりました。 x を求めなさい。 12 ① 43 ② 44 ③ 45 ④ 46 ⑤ 47
(2)	男女あわせて 240 人の生徒のうち, 男子生徒の 12 %と女子生徒の 20 %がめがねをかけていて, めがねをかけている生徒の合計は 36 人です。このとき, 男子生徒の数を求めなさい。

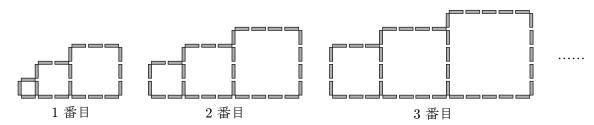
(3) 1 個 80 円で売ると、1 日に 600 個売れる商品があります。この商品の 1 個の値段を x 円値上 げすると、1 日に売れる個数は 4x 個減ります。1 日の売上金額を 52000 円にするには、1 個何 円で売ればよいですか。ただし、120円以上の値段にはしないものとします。 14

① 90 円 ② 95 円 ③ 100 円 ④ 105 円 ⑤ 110 円

① 110 人 ② 120 人 ③ 130 人 ④ 140 人 ⑤ 150 人

第 三 問 次の各問の答えを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

問1 下の図のように、棒をある規則に従って、1番目の図形、2番目の図形、3番目の図形、…… のように並べていきます。次の問に答えなさい。

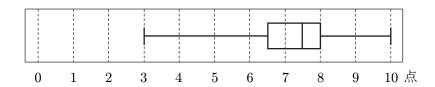


- (1) 4番目の図形には、棒は何本ありますか。 15
 - ① 48 本 ② 49 本 ③ 50 本 ④ 51 本 ⑤ 52 本

- (2) 10 番目の図形には、棒は何本ありますか。 16

- ① 111 本 ② 112 本 ③ 113 本 ④ 114 本 ⑤ 115 本
- (3) 棒が 321 本あるのは、何番目の図形ですか。 17
 - ① 28 番目 ② 29 番目 ③ 30 番目 ④ 31 番目 ⑤ 32 番目

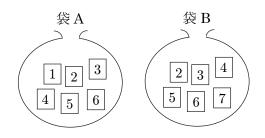
問2 下の図は、40人の生徒が受けた10点満点の計算テストの得点を箱ひげ図にしたものです。次 の問に答えなさい。



- (1) 得点の中央値を求めなさい。 18
 - ① 6点 ② 6.5点

- ③ 7点 ④ 7.5点
- ⑤ 8点
- (2) 得点の第1四分位数を求めなさい。 19
- ① 3点 ② 6.5点 ③ 7.5点
- 4 8点 5 10点
- (3) 得点の四分位範囲を求めなさい。 20
- ① 1.5 点 ② 2.5 点 ③ 3.5 点
- ④ 5点 ⑤ 7点
- (4) 次の3つの文章の正誤の組み合わせとして適しているものを選びなさい。ただし、必ずしも正 しいとは限らないものは誤りとします。 21
 - A 得点の平均値は 6.5 点である。
 - B 得点が 6 点以下の生徒は全体の半数以上いる。
 - C 得点が8点の生徒は得点が7点の生徒より多い。
 - ① A ELV B ELV C ELV
 - ② A 正しい
 - B 正しい C 誤り
 - ③ A 誤り B 正しい C 誤り
 - C 正しい 4 A 誤り B 誤り
 - C 誤り ⑤ A 誤り B 誤り

第四問 それぞれ 6 枚ずつのカードが入っている 2 つ の袋 A, B があります。袋 A のカードには 1 から 6 までの 整数が1つずつ,袋Bのカードには2から7までの整数 が1つずつ書かれています。袋からどのカードを取り出す ことも同様に確からしいとして、次の各問の答えを1つず つ選び、その番号をマークしなさい。



- 問 1 袋 A から同時に 2 枚のカードを取り出すとき、次の問に答えなさい。
 - (1) 2枚のカードに書かれた数の和が偶数になる確率を求めなさい。 22

- ① $\frac{4}{15}$ ② $\frac{1}{3}$ ③ $\frac{2}{5}$ ④ $\frac{7}{15}$ ⑤ $\frac{1}{2}$
- (2) 2枚のカードに書かれた数の積が偶数になる確率を求めなさい。 23

- ① $\frac{1}{2}$ ② $\frac{2}{3}$ ③ $\frac{3}{4}$ ④ $\frac{4}{5}$ ⑤ $\frac{5}{6}$
- 間2 袋 A と袋 B から 1 枚ずつカードを取り出し、袋 A から取り出したカードに書かれた数を a、 袋Bから取り出したカードに書かれた数をbとするとき、次の問に答えなさい。
 - (1) a+b=6 となる確率を求めなさい。 **24**

- ① $\frac{1}{12}$ ② $\frac{1}{9}$ ③ $\frac{1}{6}$ ④ $\frac{1}{4}$ ⑤ $\frac{1}{3}$
- (2) a も b も素数である確率を求めなさい。 25

- ① $\frac{1}{12}$ ② $\frac{1}{9}$ ③ $\frac{1}{6}$ ④ $\frac{1}{4}$ ⑤ $\frac{1}{3}$
- (3) $a \times b$ が 4 の倍数になる確率を求めなさい。 26
- ① $\frac{5}{12}$ ② $\frac{4}{9}$ ③ $\frac{1}{2}$ ④ $\frac{2}{3}$ ⑤ $\frac{5}{6}$

第 五 問 O を原点とする座標平面上に放物線 $y=ax^2$ のグラフがあり、4 点 A、B、C、D は放物線 上の点で、点Aの座標は(4, 4)、点B、C、Dのx座標はそれぞれ8、-6、-2です。次の各問の答 えを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。



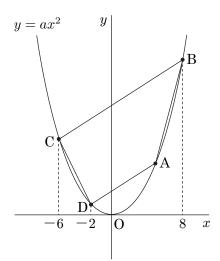


$$2 \frac{1}{4}$$

$$\frac{1}{3}$$

$$\frac{1}{2}$$





問2 点Cのy座標を求めなさい。 28

- ① 8 ② 9 ③ 10 ④ 12 ⑤ 18

- 問3 四角形 ABCD の面積を求めなさい。 **29**
- ① 80 ② 85 ③ 90 ④ 95
- (5) 100

問4 点 A を通り、直線 BD と平行な直線の式を求めなさい。 30

①
$$y = \frac{3}{2}x - 6$$

②
$$y = \frac{3}{2}x - 4$$

①
$$y = \frac{3}{2}x - 6$$
 ② $y = \frac{3}{2}x - 4$ ③ $y = \frac{3}{2}x - 2$

(4)
$$y = 2x - 4$$

(4)
$$y = 2x - 4$$
 (5) $y = 2x - 2$

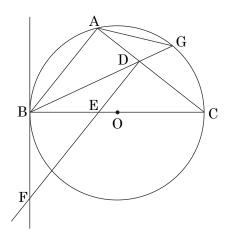
問 5 線分 CD 上に点 P をとり、四角形 ABCD の面積が直線 BP によって 2 等分されるとき、点 P の x 座標を求めなさい。 31

$$2 - \frac{22}{7}$$

$$-\frac{20}{7}$$

第 六 問 右の図のように、O を中心とする円周上に点 A,

B, C があり、BC は円 O の直径です。線分 AC 上に点 D を とり、点Dを通って直線ABと平行な直線が、線分BCと交 わる点を E, 点 B における円の接線と交わる点を F とします。 また、直線 BD と円 O の交点で B ではない点を G とします。 AB=6 cm, AC=8 cm, BE=4 cm のとき, 次の各問の答えを 1つずつ選び、その番号をマークしなさい。



- 問1 線分ADの長さを求めなさい。 32

 - ① $\frac{12}{5}$ cm ② $\frac{14}{5}$ cm ③ 3 cm ④ $\frac{16}{5}$ cm ⑤ $\frac{18}{5}$ cm

- 問2 AB: BD を求めなさい。 33

- $\bigcirc 1 \quad 4:5 \qquad \bigcirc 2 \quad 5:6 \qquad \bigcirc 3 \quad 6:7 \qquad \bigcirc 4 \quad 12:13 \qquad \bigcirc 5 \quad 15:17$
- 問3 △ADG ∽ △BDC を証明しなさい。 34 | 解答は裏面の解答欄『34 (第六問 問3)』に記述 すること。
- 問4 線分AGの長さを求めなさい。 35

- ① $\frac{50}{13}$ cm ② 4 cm ③ $\frac{13}{3}$ cm ④ $\frac{68}{15}$ cm ⑤ $\frac{80}{17}$ cm

数学(A日程)

大問	小問	枝問	解答番号	解答
2 41:4	- 11.4	(1)	1	3
		(2)	2	(4)
<i>5</i> /-		(3)	3	3
第 一 問		(4)	4	3
問		(5)	5	④
		(6)	6	3
		(7)	7	3
	問1	(1)	8	4
			9	2
笙		(2)	10	3
第二問			11	④
白	問2	(1)	12	④
		(2)	13	5
		(3)	14	3
	問1	(1)	15	④
		(2)	16	0
第		(3)	17	④
第三問	問2	(1)	18	(4)
IDI		(2)	19	2
		(3)	20	
		(4)	21	(4)
	問1	(1)	22	3
第		(2)	23	4
第 四 問	問2	(1)	24	2
1.73		(2)	25	5
		(3)	26	0
	問1		27	2
第	問2		28	2
第 五 問	問3		29	<u> </u>
	問4		30	3
	問5		31	
	問1		32	4 5
	問2		33	♥ △ADG と△BDC において
第六問	問3		34	対頂角より、 $\angle ADG = \angle BDC$ ① また、 \widehat{AB} に対する円周角が等しいから、 $\angle DGA = \angle DCB$ ② ①、②より、 2 組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ADG \hookrightarrow \triangle BDC$
	問4		35	5